

## 卓上型精密万能試験機

万能試験機は、試験品に引張・圧縮の荷重を加え、耐荷重、変位量を測定し、製品や部品等の評価をすることが可能です。

### 万能試験機

万能試験機は、最も一般的な材料試験機で品質管理や製品開発に利用されています。試験機は、引張試験・圧縮試験・曲げ試験などを行なうことができます。開発製品や新部品等では、強度試験を行うことで安全性や製品強度、変形を確認でき、従来の製品や部品との性能の比較評価が可能となります。また、素材そのものの強度特性をJISに準じた方法で評価することも可能です。

本試験機（図1）は、つかみ具にエアジョウ（空気圧式）を装備し、フェイス（つかみ歯）4種類（図2）を用意しております。金属、ゴム、プラスチック、布や紙など用途にあわせて試験をすることが可能です。また、図3のタイヤコード用エアジョウ（500N）も装備しており、針金等の線材にも対応しています。



図1 1kN卓上型精密万能試験機  
(株式会社エー・アンド・デイ製：RTF-1210)



ダブルカット、フラット、フラット(ラバー貼)、波型  
図2 フェイス(つかみ歯)種類



図3 タイヤコード用エアジョウ(500N)

### 主な仕様

最大荷重：1kN  
試験速度：0.0005～1000mm/min  
最大引張ストローク：775mm  
有効試験幅：420mm  
測定精度：±0.5%

### ご利用について

本試験機は、主に機器利用としてご利用いただけます。試験に際して、固定用の治具等をご用意いただく場合がありますので、担当者までお気軽にご相談ください

本装置は財団法人JKAの平成22年度RING!RING!プロジェクトによる補助事業により導入しました。

事業化支援本部 <城東支所>  
小金井誠司 TEL 03-5680-4632  
E-mail:koganei.seiji@iri-tokyo.jp